

保二小の矜持

No. 2

西東京市立保谷第二小学校
校長 神山 繁樹

教師の眼

明日は運動会です。

代表委員会を始め各係児童は自分の役割分担の準備に力を注ぎ、応援団、リレー選手、音楽委員会は練習に励みました。

それぞれの学年の演技はもちろん、1年生から6年生までが一体となって運動会成功に向かう力（学習に向かう力）を結集した成果を、明日の本番で思う存分発揮する子供たちです。

演技中、競技中、観戦中、仕事中・・・子供たちの多様な場面での活躍に目を向けていただき盛大な拍手と賞賛を贈りながら運動会をお楽しみください。

なお、マナーにつきましてもお互いの声かけで子供同様に大人も気持ちよく一体感ある場としたいです。また、近隣の方々には練習中から主に音量に関するご理解いただいています。当日もご理解いただけるよう、学校・家庭が一体となって感謝の気持ちを表したいです。

さて、練習中の教師の眼は、子供の集中度、演技の完成度を見ながら、熱中症や運動量の調整にも眼を向けてきました。

また、練習中の怪我がないように安全対策にも心配りしています。

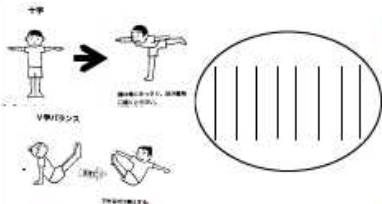
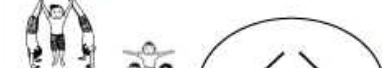
例えば、6年生の表現。

〇の中は、見てのお楽しみです！

組み体操については、子供の体力実態や事故防止の観点で種目制限を市全体で明確に定めています。そこで、6年生の演技は今までは一味違うバランスや美しさを追求する「〇〇」と力強さとエネルギーを発散する「〇〇」、想いを伝える「〇〇」等となっています。

この表現活動の練習の際の安全対策の一部は以下の通りです。

順番・技名	BGM 動き	隊形・ポイント	●予測する危険 ☆安全指導ポイント
オープニング・行進	♪バックトゥーザフューチャー ・初めの盛り上がりの所まで待機 ⇒曲はフェードアウト	○縦横をそろえて、曲に合わせて行進（左右から） ○トラックの中心まで来たら、3重円になる。	【全体を通して】 ☆全員が安心・安定して取り組める計画、準備、安全対策を行う。 ☆十分に準備運動を行う。 ☆児童が組む初期練習の際には必ずマットを用意する。 ☆児童が組んでいる1つずつ必ず教員が付き、補助する。 ☆児童自ら、また、互いに声をかけ合うように指導する。
・フラッグ	⑤目の前でバツを2回描くように振る ⑥左の列先頭から順に、少しずつしながら（1列1拍）旗を2周ずつ振る。 ⑦2拍ずつ、列ごとに旗を左右に出す。 ⑧旗を上に掲げ交差しながら中心に集まる ⑨円の外側から両側立 ⑩人文字作成→4呼吸後に完成	○腕をまっすぐ伸ばし、大きく振る。 ○体の前で大きく素早く二回腕を回す。肘を曲げない。 ○腕を伸ばしながら。 ○つま先まで意識して、ピンと伸ばす。	●フラッグの扱いに慣れず、振り回した時に、近くの友達の顔にあたってしまう。 ⇒ ☆練習を始める前に、危険性を十分に説明する。 ☆演技中以外はフラッグを手を持たない。 ☆前後左右の間隔を十分に取り、振り回しても当たらない距離を保つ。 ☆児童自身が周りに目配りできるように指導する。

2場面 ・1人技	♪夢灯籠(2:11) ・V字バランス(手をついて)		●バランスをくずし、転ぶ。 ⇒☆バランスを保てるまでは、マットの上で練習をする。
3人技 ダブル側立 サブタン 態	♪「あーおっつら〜・・・」 ・ダブル側立(または大地)完成8×2、8×1で整ま。 →次の8×1で結む(ランジ) ♪「あー、あー・・・」 ・サブタン完成(手を開く)8×1 →8×3で整って次を組み、荷重(3人態)	・全体で天を正三角形になる。 	●準備時の両手が肩に伸び、肩に付いている両手がバランスをくずし、倒れる。側立をしている両手で、ひじを伸ばし、地面に旗を落とす。 →必ず手をしっかりと広げるために、ひざをひきずりおぼすことを意識する。 ☆準備時の両手は、手を伸ばす時に必ず手を開くことを意識する。 ●土台の両手がの足場を作ることに、旗を伸ばした状態にして、乗るとバランスが崩れやすくなる。 ●土台の上に乗る両手のひらを床で動かさないように、旗をひきずりおぼすように意識する。 ●土台は足場を作る際二線をお互い足で踏んで安定して乗れるように土台を作るよう意識させる。

明日の本番でも、場面に応じて教師の眼は多方面に動きます。全てが無事に済んで初めて教師の眼に宿るものがあります。きっと皆様と共有できるものであると信じています。

明日、素敵な一日としましょう！よろしくご協同・協働ください！！